各 位

会 社 名 株式会社 デジタルホールディングス 代表者名 代表 取 締 役 社長 野 内 敦 (コード番号 2389 東証プライム市場) 電 話 0 3 - 5 7 4 5 - 3 6 1 1

## 業績予想の修正に関するお知らせ

本日開催の取締役会において 2022 年 2 月 10 日に公表した 2022 年 12 月期通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

## 1. 2022 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正(2022 年 1 月 1 日~12 月 31 日)

(単位:百万円)

	収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
前回発表予想(A)	16, 400	△2, 100	△2, 100	5, 300
今回修正予想(B)	16, 400	△500~500	△500~500	5, 500~6, 100
増減額(B-A)	_	1,600~2,600	1,600~2,600	200~800
増減率(B/A)	-	-	_	3.8%~15.1%
(ご参考)前期実績 2021 年 12 月期実績	32, 701	10, 922	14, 662	10, 231
(ご参考) <u>調整後</u> 前期実績 2021 年 12 月期実績	28, 635	10, 805	14, 541	10, 488

(注)調整後 前年実績: 2022 年第2四半期から連結範囲が変更、同基準で比較できるよう対象会社を控除した前年実績を表記

## 2. 修正の理由

2022 年 12 月期通期連結業績につきましては、デジタルシフト事業の DX 領域において、収益性の改善が進み本年度から黒字化を実現し、期初計画で想定していたデジタルシフト事業全体の赤字が縮小しております。また、金融投資事業において、期初の段階では今般のマーケットの動向等により精度高く見積もることが難しい状況でありましたが、2022 年 12 月期第 3 四半期累計期間業績において、想定していた以上に利益を計上し連結全体の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が期初計画よりも上回る見通しとなりました。

なお、金融投資事業においては、マーケット動向の先行き不透明な状況が続いていることを慎重に 鑑み、現時点で合理的に見積もれる範囲で業績予想を上方修正しております。 (注)本資料に記載されている業績予想などの将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成しており、実際の決算数値と異なる可能性があります。

以上